



IAA MOBILITY 2025 ファイナルレポート

2025 年 9 月 9 日～14 日

メッセ・ミュンヘン日本代表部
info@messe-muenchen.jp
03-6402-4583
www.messe-muenchen.jp

2025 年 9 月 14 日

ドイツ・ベルリン/ミュンヘン

IAA MOBILITY 2025: イノベーションとパフォーマンスの祭典 活気あふれる出展者と来場者で賑わうミュンヘン・モビリティ・フェスティバル

Summary

- ミュンヘン開催の IAA MOBILITY は、1 週間で 50 万人を超える人々を魅了
- 業界が世界初公開製品と新製品を 350 点以上紹介した革新的競演
- 70 カ国から約 3,700 名の認定ジャーナリストが来場
- 来場者調査で IAA MOBILITY への高い評価を確認
- IAASummit はかつてないほどに成功

Facts & Data

会 期	Open Space:2025 年 9 月 9 日～14 日 11:00～21:00(最終日 17:00) Summit:2025 年 9 月 8 日メディアデー8:00～18:00 / 9 月 9 日～12 日 9:00～18:00
会 場	ミュンヘン市内オープンスペース / メッセ・ミュンヘン
主 催	ドイツ自動車工業会(German Association of the Automotive Industry (VDA)) メッセ・ミュンヘン(Messe München GmbH)
規 模	(2023 年 Summit 82,000 m ²)
出 展 企 業	37 カ国から 750 社(2023 年 37 カ国から 748 社)
来 場 者 総 数	500,00 人超(2023 年 500,000 人以上)
専 門 分 野	モビリティ、サステナビリティ、テクノロジーとデジタル化
主 な 出 展 品 と テ ー マ	MOBILITY:オートモーティブ、サイクリング、LEV、マイクロモビリティ、公共交通機関、オンデマンドモビリティ、MaaS、インターモーダル交通 TECHNOLOGY: サプライヤ、ソフトウェア定義車輛、自動運転、コネクティビティ AI&GenAI、半導体&チップ、バッテリー技術、未来の駆動技術、サイバーセキュリティ、遠隔操作車両、エンタメ&VR SUSTAINABILITY: 循環型経済、脱炭素化、規制、責任&ESGs、製造&輸送サプライチェーン、包摂、国際貿易と市場、原材料の採掘と取扱い SMART CITY: スマートシティモビリティ、スマートカントリーモビリティ、充電及び燃料供給インフラ、道路安全
併催 プログラム	electronica Automotive Conference 2025、2025 World New Energy Vehicle Congress (WNEVC)、Presentation of the "Company Car of the Year 2025" awards 他
出展日本企業 (現法出展など含む)	(株)アイシン、(株)NTT アド、AGC(株)、積水化学工業(株)、(株)デンソー、(株)ダイナックス、太陽誘電(株)、(株)椿本チエイン、ニデック(株)、浜松ホトニクス(株)、(株)ピクシームービング、ブレイドテクノロジー(株)、(株)村田製作所 他
専 用 U R L	www.iaa-mobility.com (英語 / ドイツ語)

今年の IAA MOBILITY では、37 カ国から出展した約 750 社が、「It's All About Mobility」をテーマに、新たな始まりの強いメッセージを発信した。来場者数は 50 万人を大きく上回り、2023 年に樹立した記録をわずかながら更新した。IAA Summit の業界関係来場者数は、2023 年と比較して 13% 以上増加している。これは、業界関係者向けの Summit と一般向けの Open Space に基づくコンセプトが、大きな成功に導いたことを明確に示している。



ドイツ自動車産業は革新性、情熱、そして性能で人々を魅了する

ドイツ自動車工業会会長の Hildegard Müller 氏は、「IAA MOBILITY の熱心な来場者の姿から、モビリティの未来に対する高い関心がうかがえる。我々のコンセプトは大変好評であり、国際的な基準となっている。ドイツ自動車産業は、ミュンヘンにおいて、具体的なイノベーションと世界初公開の製品を発表することによって、我々が世界をリードしていること、気候中立型デジタルモビリティ製品を既に生産していること、そして常に新しいアイデアに取り組んでいることを、来場者に深く印象づけた。また、ミュンヘンから、もう一つの明確なメッセージが発信されている。我々は挑戦課題を受け入れ、業界はその準備を整えた。次は政治の番。この業界の成功が、ドイツとヨーロッパの成長と繁栄、そして雇用の創出につながるよう、立地の魅力と競争力を高める最大限の攻勢を仕掛ける必要がある」と述べた。

さらに Müller 氏は、「我々の業界、つまりサプライヤーとメーカーは、最高の品質、安全性、効率性、そして強力なブランドを具体的な形でこのミュンヘンで示した。我々は伝統と現代性を融合させている。さらに、自動車産業のあらゆるサクセスストーリーは、我が国のサクセスストーリーでもあるというもう一つの洞察が、このミュンヘンにおいて明らかになり、目に見える形で示された」と続けた。

そして Müller 氏は、「この IAA MOBILITY の成功と安全に寄与したバイエルン州政府とミュンヘン市、なら



びにすべての業界関係者に対し、明確に謝意を表したい。また、円滑な運営を支えてくれた警察と治安部隊にも、特に謝意を伝えたい」と、感謝の気持ちを加えた。

メッセ・ミュンヘンの二人のマネージング・ディレクター、ステファン・ルンメルとラインハルト・ファイファーは、「IAA MOBILITY の成功は、これからミュンヘ

ンで予定されている3つの見本市開催に向けた弾みとなる」と前置きし、「州都ミュンヘンへの移転以来、本イベントは継続的に進化し、世界中の出展者と業界関係者に付加価値を提供してきた。これは、新規出展者数の多さ、国外企業割合の高さ、そして好意的評価の高さによって裏付けられている。ミュンヘン中心部の Open Space は、モビリティ愛好家向けの無料サービスを提供しており、今年も大変好評を博した。モビリティは私たち全員にとって身近な関心事だからである。さらに、IAA MOBILITY は、数億ユーロ規模の付加価値を創出することによって、経済面でも重要な貢献を果たしている。本イベントの成功は、参加者全員の協力があったからこそ達成できたものであり、その実現に関わった人々に感謝したい。IAA MOBILITY チーム一同、これからミュンヘンで開催予定の3つのイベントを楽しみにしている」と述べている。



IAA MOBILITY – 初公開数と参加台数で新記録

37 か国から出展した約 750 社が、自社製品と革新技術を紹介した。世界初公開製品および新製品が 350 点以上展示され、2023 年比 17% 増となった。国外出展者の割合は 57% に達し、中国、韓国、オーストリア、イタリア、米国からの出展者が最も多かった。この高い国際性は来場者数にも反映され、総来場者に占める国外からの来場者数の割合は約 24% である。その来場者の大半はイギリス、オーストリア、中国、イタリアからであり、業界関係の来場者ではフランスが最多であった。

70 カ国の合計約 3,700 名にのぼるのジャーナリストが取材認定を受けた。Press Day には、国際ジャーナリスト 1,438 人を含む 2,344 人のジャーナリストが参加した。これは 2023 年比で 7% の増加である。オンライン報道は 2023 年比で 10% 以上増加した。

IAA MOBILITY Summit においては業界関係者の来場数が過去最高

Summit の通路やブースは非常に多くの来場者で賑わった。多くの出展者が、来場した業界関係者の数・質ともに非常に充実していたと報告している。Summit 来場者の約 90% が目標達成度を「良好」から「非常に良好」と評価。同じく 88% が IAA Summit 自体を「良好」から「非常に良好」と評価し、95% が展示エリアを「良好」から「非常に良好」と評価している。来場者数は前年比 13% 超増となり、来場者数において新記録を達成した。前回に続いての来場者の 71% が、今年の IAA Summit を「これまでで最高」と評価した。

IAA Summit の一環としての IAA Conference には、21,000 人を超える来場者が参加した。5 つのステージで、300 社以上の企業から参加した 550 名の講演者による約 200 のセッションが開催された。来場者の 91% 以上が IAA Conference を「良い」から「非常に良い」と評価し、回答者の 97% が講演者の質を「良

い」から「非常に良い」と評価した。



IAA MOBILITY の一環として、IAA Summit および IAA Open Space において、計 86 件のガイドツアーが実施された。これらのツアーには、Friedrich Merz 首相をはじめ、ドイツ連邦政府関係者、各州の首長、州閣僚、連邦・州・欧州レベルの議員が参加したほか、中国、チュニジア、カナダからの国際代表团、EU 委員、米国の州知事、各国大使、労

働組合・業界団体・経済界の代表者など、国内外の要人が多数来場した。

ドイツ自動車工業会 (VDA) のマネージング・ディレクター Jürgen Minde 氏は、「IAA サミットの来場者数が過去最多を記録し、同サミットが世界を代表するプラットフォームとしての重要性を改めて示す結果となった。108 カ国から 69,000 人を超える業界関係者が来場し、出展者からの評価も一貫して高かった。2027 年に向けて、これを礎にさらなる発展が図られることを嬉しく思う」と述べている。

過去最大規模の IAA Open Space が来場者を魅了

市中心部の Open Space は好調な滑り出しを見せ、天候が不安定な時間帯があったにもかかわらず、多くの参加者で賑わった。展示面積は 2023 年比で 27% 増となり、IAA の 100 年以上に及ぶ歴史の中で、過去最大規模の都市型展示エリアとなった。初開催であった「Festival of Lights Munich」も高い評価を得ている。Open Space に関する公式来場者調査では、来場者の 94% がイベントを「非常に良い」または「良好以上」と評価した。一方、IAA MOBILITY 全体に関する調査結果では、回答者の 79% が他者に推薦すると回答し、86% が IAA を業界で最も重要なプラットフォームと位置づけている。さらに、92% がイベントを「持続可能かつ未来志向」と捉え、95% が提供内容を「充実している」と評価している。そして、前回に続いての来場者の 78% が「今回が過去最高の IAA だった」と回答し、96% が来場したことを「多面的な体験」と表現している。なお、今年の全来場者のうち 58% が初来場であった。

IAA MOBILITY では史上最多の試乗回数

IAA MOBILITY では、対話・双方向・体験に重点が置かれた。自動車および二輪車の試乗は合計 12,000 件を超え、前回比で 27% 増加した。新設された ADAS & Telematics (先進運転支援システムおよびテレマティクス) 体験企画コーナーでは、450 件以上の試乗が実施されたほか、サイクリングエリアおよび新設の Cycling & Micromobility コースでは 4,200 件を超える試乗が行われた。同コーナー入場者の 50% 以上が「自動運転車の購入を選択肢の一つとして捉えている」と回答しており、IAA Open Space の来場者の

94%以上が、「次回の IAA MOBILITY への参加を楽しみにしている」と答えている。

Hildegard Müller 氏は、「人は皆、モビリティの革新を、実際に見て体験したいと考えている。社会・政治・経済の要求と期待に応えるためには、交流と対話が不可欠である。IAA MOBILITY は、体験の場であると同時に、建設的な対話の中心的な拠点でもある。IAA MOBILITYこそが、こうした革新・対話・交流の場であり、成功と明日を担う未来の実現は、まさにこの場から始まる」と語っている。

IAA MOBILITY はミュンヘン開催を継続

IAA MOBILITY は、2031 年までの今後 3 回にわたって、ミュンヘンでの開催が決まった。これは、ドイツ自動車工業会 (VDA) とメッセ・ミュンヘンが合意したものである。この契約の延長は、ミュンヘンが国際的見本市の開催地として、そして IAA MOBILITY がモビリティ業界の中核的な交流拠点として、その重要性を改めて示すものである。バイエルン州政府とミュンヘン市との良好な協力関係に対して深く感謝したい。

次回の IAA MOBILITY は、2027 年 9 月 7 日から 12 日まで開催される。IAA Summit は、9 月 7 日から 10 日まで見本市会場で実施され、IAA Open Space は、9 月 7 日から 12 日までミュンヘン市中心部で展開される。IAA Press Day は、9 月 6 日に IAA Summit 会場にて行われる。

**資料請求、各種お問合せ先：
メッセ・ミュンヘン 日本代表部**

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)